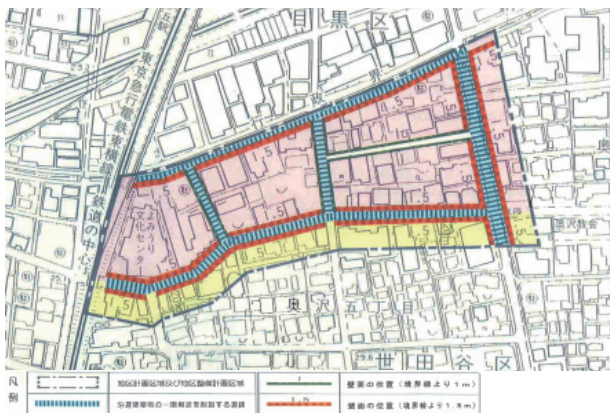
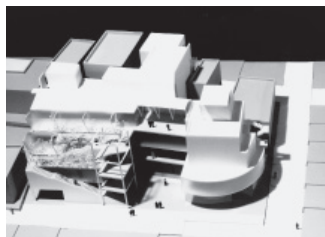


対象地は東急線自由が丘駅の南口に隣接する住宅地区。アプルは地区計画・街づくり協定作成、協議会への参加等に関わり、1988年に地区計画の決定と都市計画変更、協定締結、翌89年には街並みのデザインコードづくりと目黒区との境に位置する九品仏川緑道の改修計画の検討を行った。その後、区専門家派遣制度による共同化計画を依頼され、優良再開発事業補助を申請の後、事業計画・基本設計を完了した。しかし経済状況の変化の中、キーテナントの辞退により、共同化計画が白紙となった。

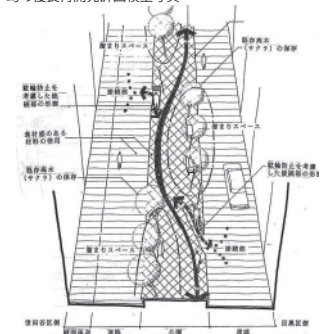


地区計画図(2014年現在 世田谷区HPより)

経緯 奥沢5丁目北地区街づくり計画策定調査'87.9～'88.3 / 奥沢5丁目北・整備計画策定調査'88.7～'89.3 / 奥沢優良再開発建物事業計画・設計'89.11～'90.3 地元再開発準備組合(世田谷区) / 九品仏川緑道及び周辺整備基本計画業務'90.6～'91.3 世田谷区



幻の優良再開発計画模型写真



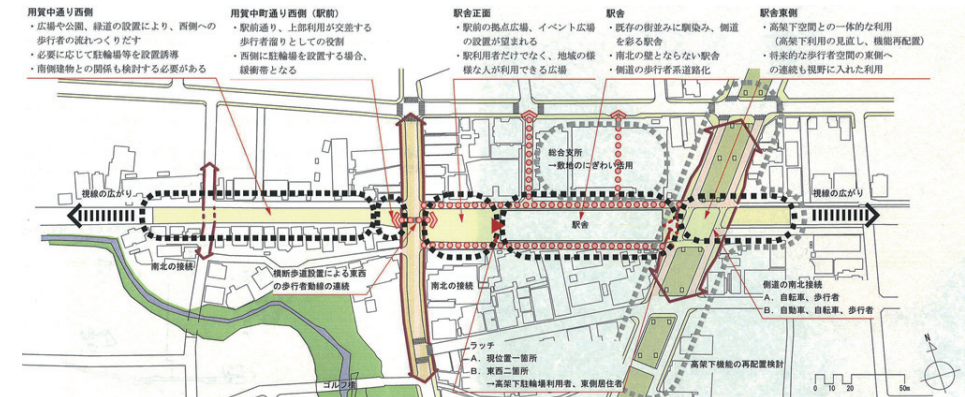
九品仏川緑道の整備概念図

■大井町線沿線地域まちづくり基本方針

〔世田谷区〕1999-2006

東急大井町線等々力駅とその周辺の鉄道の地下化および改良工事に伴う影響を事前検証するとともに将来の駅周辺のあり方検討のための調査であり、区役所内ワーキンググループにアプルが作業チームとして参加し、地元「東急大井町線急行乗り入れを考える会」との意見交換会を行い、その中間報告のとりまとめを行った。

2006年度は同駅地下化に伴う駅改札位置候補が提示され、歩行者動線変化に伴う地区まちづくりへの影響を予測し、将来の駅周辺街づくりのあるべき姿の議論のたたき台を作成した。並行して電鉄側地元説明会における地下水環境影響に対する意見等を踏まえ、当面事業は見送られることとなった。



経緯 大井町線沿線地域街づくり調査'98.7～'99.3 / 等々力駅周辺街づくり基本方針策定調査'05.8～'06.3

担当：中野、金光、星野、天野、田邊、池田